

令和7年度 園の自己評価(自己評価チェックリストをもとに)

評価項目	評価点	課題点	改善の取り組み
1. 園の基本姿勢について	職員同士が園の方針について、より具体的に理解できるよう、園内研修に取り組み、実際の保育を通して学ぶ機会があった。	園全体での研修会ではなく、3,4歳児のみの研修だったため、他のクラスも研修を今後行う必要がある。	今後も継続的に実施できるような園内研修について計画を立てる。
2. 保育所保育指 (ア) 総則	複数担任であることやフリーの職員が居ることで、クラスの縛りなく、個々の職員の得意なことを生かしながら、多様な保育内容の工夫が出来ている。	職員それぞれの役割の認識や情報の共有について具体的に決まっておらず、負担が偏ったり、情報の伝達が上手く行かないことがある。	業務、職務分担を表にするなどし、意識できるように整理する。
(イ) 保育の内容	書類の書式の見直しを行う上で、各クラス、保育の環境(人的、物的)についてもより意識して考えることが出来た。	変更後の書式を実際に使ってみたが、まだまだ課題も多く、見直しの必要がある。	実際に書式を使ってみての気付きなどを話し合い、書式の再検討を行う。
(ウ) 健康及び安全	避難訓練の振り返りで出た意見をもとに次の訓練を行うことが出来ている。	職員間の検討だけでは、難しい所もあり、専門機関(消防署、警察署等)の指導や研修を受けるなどの必要があると感じる。	専門機関と連携し、アドバイスを頂く。
(エ) 子育て支援	連絡帳やドキュメンテーション等で保育の様子を発信し、保護者に知らせることが出来ている。また、子育てに関する情報もメール等でお知らせするようにしている。	園に通っている家庭には、情報提供が出来ていることが多いが入園前や妊娠中の方など子育てをこれから始める方に情報提供が出来ていないところもある。	入園前の方にも保育園の事を知ってもらう機会や子育てに関する情報をお話しできる機会を検討する。
(オ) 職員の資質向上	園内でオンラインの1時間以内の研修等、参加しやすい研修の機会を設け、ほとんどの職員が参加できた。	会議や休憩の時間や事務作業の時間とのバランスが難しい。	業務の内容の見直しや整理を行い、隙間時間を作れるようにしていく。
(カ) 衛生管理	定期点検、確認は充分できており、保育室、調理室ともに衛生管理に努めることが出来ている。	調理機器の年数が経過し、傷んでいるものも出始めている。	確認を徹底し、早めに交換、修理等出来るようにする。